

東京大学大学院農学生命科学研究科  
生産・環境生物学専攻（生物測定学研究室） 教授 公募

1	職名	教授
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和5年4月1日（予定）
4	任期	なし
5	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
6	所属□	大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 基礎生物学領域講座 生物測定学専攻分野
7	業務内容	<p>1) 研究領域：生物測定学</p> <p>2) 本公募では、農学分野におけるデータサイエンス、および生物統計学を研究科の中核となって推進できる人材を求めています。研究テーマに関しては特に限定しませんが、農業生物のゲノム育種やICT農業研究といったフィールドや実験圃場に根付いた研究を、流行にとられない広い視野で自ら中心となって推進できる人材を歓迎します。また、研究科における情報科学や統計学の教育を推進することを期待しています。</p> <p>3) 講義・実験・演習科目：</p> <p>（学部）生物統計学、バイオメトリックス、農業気象学、応用生物学基礎実験Ⅰ・Ⅱ、応用生物学専門実験、応用生物学研究演習、フィールド農学基礎実習、フィールド農学応用実習、農家実習、卒業論文</p> <p>（大学院）生物測定学特論、生産・環境生物学特別講義、基礎生物学特別実験Ⅰ・Ⅱ、基礎生物学演習Ⅰ・Ⅱ、生産・環境生物学特別実験、生産・環境生物学特別演習</p> <p>英語講義：Fundamentals of Plant Production and Protection、Introduction to the Agricultural and Environmental Biology</p>
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	東京大学の定めるところによる
11	社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	<p>1) 博士の学位を有すること</p> <p>2) 情報科学を用いた農学研究、または生物統計学において優れた研究業績を有する者</p> <p>3) 研究科や専攻の組織運営に積極的に参画し、多様な研究分野の教員と協力して教育研究を推進できる者</p>
13	提出書類	<p>1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） <a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</a></p> <p>2) 研究業績（学位論文、原著論文、著書、総説、特許、その他）</p> <p>3) 教育業績（担当授業科目、非常勤講師等）</p> <p>4) 社会貢献（学会活動、委員会活動等）</p> <p>5) 主要論文の別刷5編以内（コピー可）</p> <p>6) 主要論文に関する客観的評価（altmetrics、Google Scholar、新聞記事、英文紹介記事等）</p> <p>7) 競争的資金の獲得状況（過去5年程度）</p> <p>8) これまでの研究概要（2,000字程度）</p> <p>9) 今後の研究計画ならびに抱負（2,000字程度）</p> <p>10) 教育計画ならびに抱負（2,000字程度）</p> <p>11) 自己の研究・教育経歴等について評価できる方2名の氏名、職名及び連絡先</p> <p>12) 上記1)～11)の書類の書類について、印刷物を下記送付先に郵送するとともに、PDFファイル（全てを1つのファイルにまとめパスワード設定したもの）をE-mailでも送付してください。パスワードの連絡法については応募者の判断に任せます。</p>

14	応募締切	令和4年10月12日（水）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
15	書類送付先 及び 問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 担当：勝間進 TEL：03-5841-8994 E-mail：skatsuma[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください） 封筒に「教授 応募書類在中」と朱書し、記録が残る方法で送付のこと。
16	試用期間	採用日から6ヶ月間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は、2021年9月に定めた基本方針であるUTokyo Compassにおいて、女性管理職や女性教授を増やすことにより若手の女性教職員が働きやすい環境を作ることを目標に掲げ、あらゆる職位での女性教員の採用を推進しています。本公募では、農学研究分野、データサイエンス分野の女性研究者の積極的な応募を歓迎します。 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。